

平成12年12月25日

高野区長、場外車券場についてコメント発表

25日（月）、高野之夫豊島区長は、東池袋1丁目の場外車券場設置問題について、同日開催された総務委員会の審議の結果を受け、別紙の通りコメントを発表しました。

区議会におかれましては、場外車券場設置問題につきまして、多方面から慎重にご審議いただいております。

また毎回多くの傍聴者の方々にご来場いただいておりますことに、敬意を表すものでございます。

私は区議会でのご議論を経た後、区民全体の利益を守る立場から賛否を表明するつもりでございましたが、区民の皆様のお気持ちを考えますと、この問題を21世紀まで持ち越すことは、誠に心が痛みます。

本日、総務委員会が結論をお出しいただきましたので、この問題に対する私の見解を申し上げさせていただきます。

公営競技につきましては、様々言われておりますが、私は、必ずしも公営競技は全てが悪いとは考えておりません。

しかしながら、今回の場外車券場建設予定地につきましては、池袋駅から極めて近く区の玄関とも言える場所です。現在でも大変混雑している状況にあります。

ここに場外車券場を設置することは、まちづくりや環境浄化等、様々な観点から、問題があると言わざるを得ません。

また多くの団体の方々からご意見ご要望が提出されておりますことも、重く受け止めております。

従いまして、今回の問題については、私は豊島区長として反対いたします。

なお、通産省に対しまして、早速この旨を伝えまして、認可をされないよう強く働きかけてまいりますとともに、関係者に対しましても、設置されることのないよう最善の努力をしてまいります所存でございます。